

⑨小さく分けて教える☆

ひろきくんは、パジャマを着ることが苦手です。1人で着ると、ボタンをかけ間違え、ズボンの前後は逆になる、など大変なことになります。みほ先生は、お昼寝のときにはいつも、ひろきくんのパジャマをロッカーから出し、ボタンをはめるところまで全て手伝っています。「ひろきくんにパジャマを着ることを教えたいなあ・・・」みほ先生のなやみはつきません。

行動の中には、「パジャマを着る」「靴をはく」などのように小さな行動がいくつも合わさった『複雑な行動』があります。『複雑な行動』は小さな行動に分けることができます。では、「パジャマを着る」をいくつかの小さな行動に分けてみましょう。

『パジャマ(上)を着る』

- パジャマをロッカーから出す
- パジャマを持つ
- パジャマを左手で持って右手を入れる
- 右手を袖に通す
- パジャマを右手で持って左手を入れる
- 左手を袖に通す
- 前をあわせる
- ボタンをはめる



小さく分けることができたなら、まずひろきくんが一つ一つの行動をできるかどうかを確かめてみましょう。パジャマをロッカーから出すことができるか？、ボタンをはめることはできるか？など、一つずつ調べてみましょう。できないものがある場合は、「ボタンをはめる」練習など、その部分だけ取り出して練習しましょう。

次に、～の行動の流れを教えます。これには、2通りの方法があります。から順番に教えていく方法と、から逆行して教えていく方法です。から順番に教える方法では、まず「パジャマをロッカーから出す」を教えます。その際、～は全て手伝います。次に、「パジャマをロッカーから出す」と「パジャマを持つ」を連続で教えます。その際、～は全て手伝います。このようにして、1つずつ徐々に教えていきます。

から逆行して教えていく方法では、最後の「ボタンをはめる」ところから教えます。つまり、～は全て手伝い、だけ本人にさせるようにします。次は、～は全て手伝い、最後に「前をあわせる」、「ボタンをはめる」を連続で教えます。このようにして、逆行して教えていきます。

どちらの方法でも構いませんので、ぜひやってみてください。

「パジャマを着る」以外にもさまざまな行動に使うことができます。

『靴をはく』

靴を床に置く
台の上に座る
右足のつま先を入れる
かかと部分を持つ
右足のかかとを押し入れる
左足のつま先を入れる
かかと部分を持つ
左足のかかとを押し入れる

『ズボンを脱ぐ』

ズボンのボタンを外す
ズボンのチャックを下げる
ズボンを下げる
台の上に座る
ズボンの右すそをつかむ
すそをひっぱって右足から脱ぐ
ズボンの左すそをつかむ
すそをひっぱって左足から脱ぐ

『おにごっこをする』

オニ

10秒数える
おにごっこに参加しているお友達を追いかける
タッチする（ほどよい強さで）

オニ以外

（運動場内を）逃げる
タッチされたら交代する

『フルーツバスケット』

オニ

輪の真ん中に立つ
4つのフルーツの中から1つ選んで言う
空いている席に座る

オニ以外

座る
フルーツに該当したら立つ
空いている席に座る

『コンビニでアイスを買う』

コンビニに入る
アイスを出す
アイスを店員のいるレジに持っていく
レジの上にアイス置く
表示されたお金を財布から出す
おつりをもらう
アイスを受け取る



ルール⑨：複雑な行動は分けて教える！

